



夏休み中の授業日に向けての準備 (けやきっ子 見守り活動)

PTAの呼びかけによる「けやきっ子 見守り活動」につきましては、アンケートへのご協力、ありがとうございました。130名を超える皆様に、活動への参加を申し出ていただきました。重ねてお礼申し上げます。活動の実施案内文の中で会長が述べられているように「やれる人がやれる時に、お互い様で子どもたちを守っていく」活動です。ご協力いただける方ご自身の健康も大切にいただきながら、無理のない範囲でご協力ください。よろしくお願いたします。

なお、本活動を行うに当たり、PTAの総務部(役員の皆様)を中心に、登下校の実態調査や把握、アンケート・案内文の作成や集約、必要物品の準備に至るまでご尽力いただきました。「本年度はPTAとしての仕事が少ないから」「やれることをやるだけ」と、積極的に取り組んでいただきました。正直、日々の教育活動に加え、感染予防への配慮と消毒作業などで、学校の教職員だけでは手が回らない状況もあり、PTAとして活動いただけることが大きな助けであり、励ましでもあります。東山小学校のなかまで力を合わせ、子どもたちを守りたいと思います。

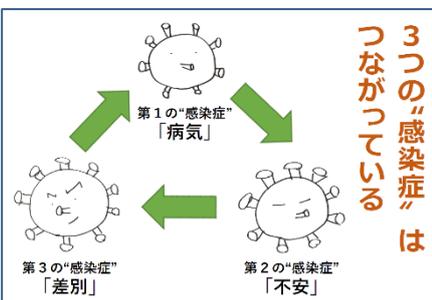


コロナ禍における次の心配



地域によって差はあるものの、感染者数が増えています。知多地域内での感染の知らせを耳にすると、市内で誰がいつ感染したとしてもおかしくない状況だと思えます。そんな中、次の心配は、感染者が出ること自体ではありません(もちろん感染しても平気な訳ではありません。命を落とす危険性のあるウイルスなので、感染は心配事です)。ただ、今は、感染者に対する「目」を心配しています。

感染が身近になりつつも、感染者が出ていない本校において、仮に今、感染者が出たとします。その場合は休校措置をとることになります。やっと再開した授業や楽しみにしていた行事等を中止させることになります。その状況で、感情的になって感染者を強く責めたり、悪者扱いしたりすることがないかを心配しています。また逆に、感染したことに対し、必要以上に責任を感じ、自身を責めてしまうことも心配です。



子どもを取り巻く大人の言動が、子どもたちに大きく影響します。「お互い様」や「人命尊重」の考え方を大切にし、人権を侵害する言動をとらないよう、導いていきたいと思えます。ご家庭でもご配慮をお願いします。

日本赤十字社が出している教材では、新型コロナウイルスには『三つの顔』があると示されています。一つ目は「病気」、二つ目は「不安」、そして三つ目が「差別」です。

Looking back for けやきっ子

中島 萌里： 授業でノートをとることが始まりました。文字を書くことは、苦痛かなと思っていたのですが、初めてノートをとる日を「ノート記念日」と言っていたり、楽しいと言っていたりする姿がありました。1年生は初めてのことが本当に大好きで、興味津々。最初の体験をよいものにできるように準備や工夫が必要だと思いました。当たり前のことではありますが、声掛けや雰囲気作りを頑張り、様々な活動を楽しんでいきたいと思います。

友田(教務)： そろそろ連絡帳も子どもたちが自分で書き出すのかな。一つずつできることが増えていくとうれしいですね。



Tōzai Art Gallery
東西画廊



＜解説＞ これは、給食のフローズンヨーグルトに付いてきた紙スプーンのパッケージです。袋から出さず、折り曲げてから使うと衛生的に使えることを教えてくれています。このスプーン折り筋が入っているため、袋から出さなくても簡単に折ることができますし、折ることで、必要な強度を生んでいます。使い終われば可燃ゴミ。すごい！このすごさに気づかせない、さりげない感じが、すばらしい！



ココン東西 高校生プロ棋士、藤井聡太七段の活躍が報じられている。彼とは、ある思い出がある▼彼が中学生でプロとなり、その活躍が報じられていたとき私は愛知県教育委員会に勤めていた。県教委には県民から電話をいただく。それも不思議と一様に、怒り口調で▼その日、藤井君に関して問合せの電話を受けた。質問は、対戦が夜遅くになることがある。未成年が夜中まで賞金を稼ぐために働いてよいのか？だった。正直よく分からず回答に困った▼そこで同じような質問を受けているに違いない地元瀬戸市教育委員会に尋ねてみた。そのときの回答は「彼は個人事業主であり、誰かに雇われている労働者ではないので、労基法は適用外。違法性はない」であった。へえ▼仮に彼が、コロナ禍で対戦ができず、収入がない個人事業主だったなら、国から支援を受けられたりするのかな？県教委に聞いてみようか。



- ・ 価値ある事業は、ささやかな、人知れぬ出発、地道な労苦、向上を目指す無言の、地道な苦闘といった風土のうちで、真に発展し、開花する。
- ・ 犠牲なき献身こそ、真の奉仕である。

フローレンス・ナイチンゲール